# 広島県の地震

２０２４（令和６）年１月

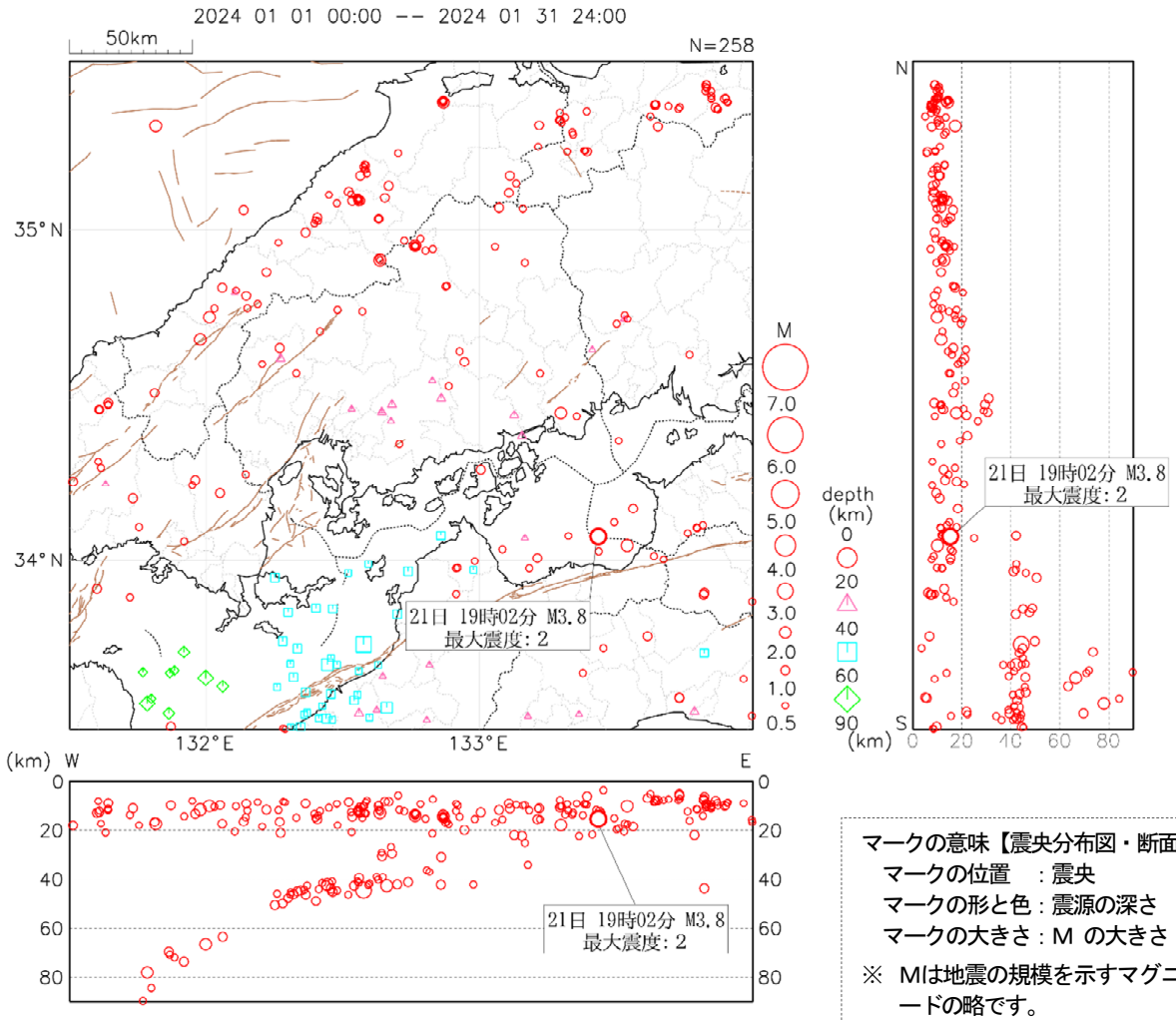
目　次

広島県及びその周辺の地震活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
震央分布図・断面図と地震概況
広島県における震度１以上の地震・・・・・・・・・・・・・・・２
震度一覧表と震度分布図
地震メモ　第 231 回・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
「令和 6 年能登半島地震」と日本海の津波

広島地方気象台

# 広島県及びその周辺の地震活動

【震央分布図・断面図】　　2024 年 1 月 1 日～1 月 31 日




**左上：震央分布図　右上：南北断面図　左下：東西断面図**

※　震央分布図とは、震源直上の地表面での位置を表示した図です（震源とは地球内部で岩石破壊が始まった地点で、一般的には深さがあります）。

※　図中の茶線は地震調査研究推進本部 による活断層を表しています。

※　図の右上の”N”は図の範囲内における地震の回数です。

マークの意味【震央分布図・断面図】
マークの位置　：震央
マークの形と色：震源の深さ
マークの大きさ：M の大きさ

※　Mは地震の規模を示すマグニチュードの略です。

凡例（depth）【震央分布図】
○ は深さ 0～20 km未満
△ は深さ 20～40 km未満
□ は深さ 40～60 km未満
◇ は深さ 60～90 km未満

【地震概況】

この期間、広島県内で震度１以上を観測した地震は２回でした（先月は１回）。

１日 16 時 10 分 石川県能登地方の地震（深さ 16km、M7.6、図の範囲外）により、石川県輪島市及び志賀町で震度７を観測したほか、北陸地方を中心に北海道から九州地方にかけて震度６強～１を観測しました。広島県内では福山市・広島市南区・呉市・府中町・海田町・江田島市・竹原市で震度２を観測したほか、三次市・庄原市・安芸高田市・三原市・尾道市・神石高原町・広島市中区・広島市西区・広島市安佐南区・大竹市・東広島市・廿日市市・坂町・大崎上島町で震度１を観測しました。

21 日 19 時 02 分 瀬戸内海中部の地震（深さ 15km、M3.8）により、岡山県、香川県、愛媛県、広島県、徳島県、高知県で震度２～１を観測しました。広島県内では三原市・尾道市・福山市・府中市・神石高原町で震度１を観測しました。

# 広島県における震度１以上の地震

【震度一覧表】

| 発震時刻（年月日時分）<br>広島県内の各地の震度 | 震央地名 | 緯度 | 経度 | 深さ | M<br>ﾏｸﾞﾆﾁｭｰﾄﾞ |
|---|---|---|---|---|---|
| 2024年01月01日16時10分 | 石川県能登地方 | 37° 29.7’N | 137° 16.2’E | 16km | M7.6 |
| 2024年01月01日16時10分 | 石川県能登地方 | 37° 30.4’N | 137° 13.8’E | 10km | M5.9 |
| 2024年01月01日16時10分 | 能登半島沖 | 37° 31.0’N | 137° 14.4’E | 10km | M－－ |

---------- 地点震度 ----------

広島県　震度 2：福山市駅家町＊,広島南区宇品海岸＊,呉市宝町,呉市広＊,府中町大通り＊
海田町役場＊,江田島市能美町＊,竹原市中央＊

震度 1：広島三次市十日市中,庄原市高野町＊,庄原市中本町＊,安芸高田市向原町長田＊
安芸高田市向原町＊,三原市円一町,三原市本郷南＊,尾道市向島町＊
尾道市瀬戸田町＊,尾道市久保＊,福山市松永町,福山市鞆町＊,福山市新市町＊
福山市神辺町＊,福山市内海町＊,神石高原町油木＊,広島中区上八丁堀
広島中区羽衣町＊,広島西区己斐＊,広島安佐南区祇園＊,呉市川尻町＊,呉市音戸町＊
呉市安浦町＊,呉市豊町＊,大竹市小方＊,東広島市黒瀬町,廿日市市吉和＊
坂町役場＊,江田島市江田島町＊,江田島市大柿町＊,大崎上島町木江＊
大崎上島町東野＊

---

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 2024年01月21日19時02分 | 瀬戸内海中部 | 34° 04.2’N | 133° 26.0’E | 15km | M3.8 |

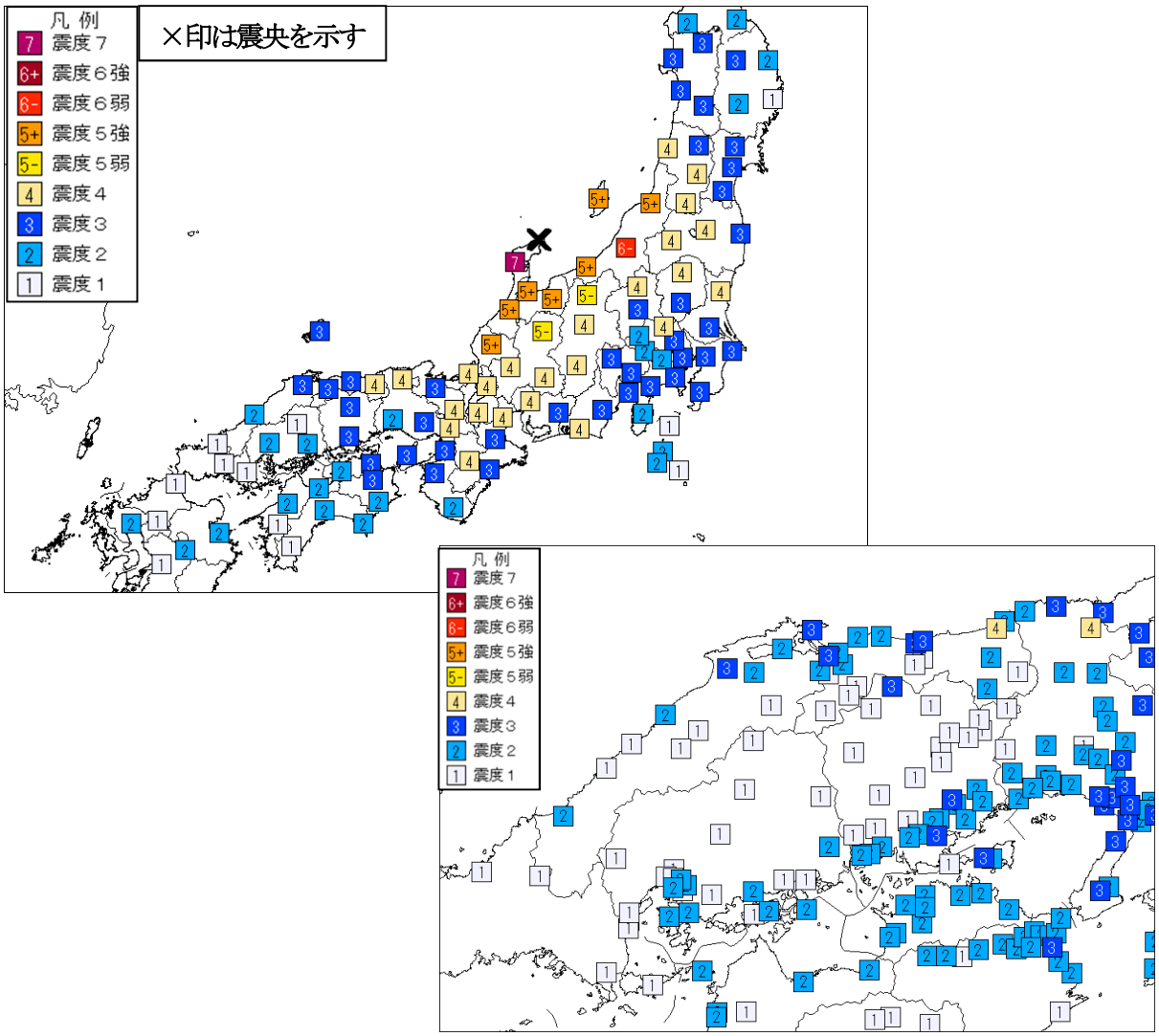
---------- 地点震度 ----------

広島県　震度 1：三原市久井町＊,三原市本郷南＊,尾道市因島土生町＊,尾道市向島町＊
尾道市瀬戸田町＊,尾道市御調町＊,尾道市久保＊,福山市松永町,福山市東桜町＊
福山市駅家町＊,福山市新市町＊,福山市神辺町＊,福山市内海町＊
広島府中市上下町上下＊,神石高原町油木＊,神石高原町小畠＊

注）震源が複数記載されている地震は、ほぼ同時刻に発生した地震であるため、震度の分離ができないものです。

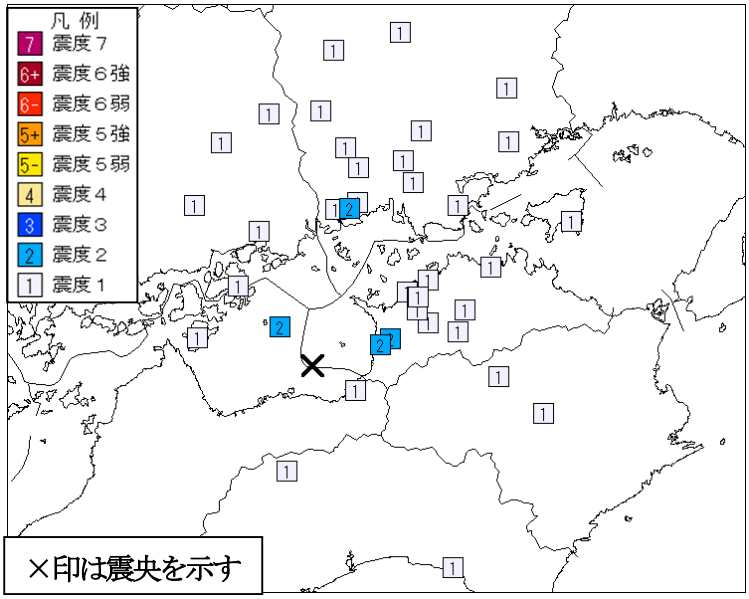
注）震度の地名に＊印を付したものは、広島県または防災科学技術研究所の震度観測点によるものです。

【震度分布図】




2024 年 01 月 01 日 16 時 10 分　石川県能登地方の地震の地域震度分布図（上）

広島県周辺の観測点震度分布図（下）




2024 年 01 月 21 日 19 時 02 分　瀬戸内海中部の地震の観測点震度分布図

# 地震メモ 「令和6年能登半島地震」と日本海の津波　第231回

令和６年１月１日16時10分に発生した「令和６年能登半島地震」（M7.6）では、石川県で最大震度７を観測するとともに、日本海沿岸の広い範囲に津波をもたらしました。

石川県の金沢で80cm、山形県の酒田で0.8m（※巨大津波観測計による観測のため0.1m単位）の津波の最大波を観測し、中国地方でも境港市境で60cmなど、各地で津波が観測されました（下表）

表）中国地方とその周辺の津波の観測状況

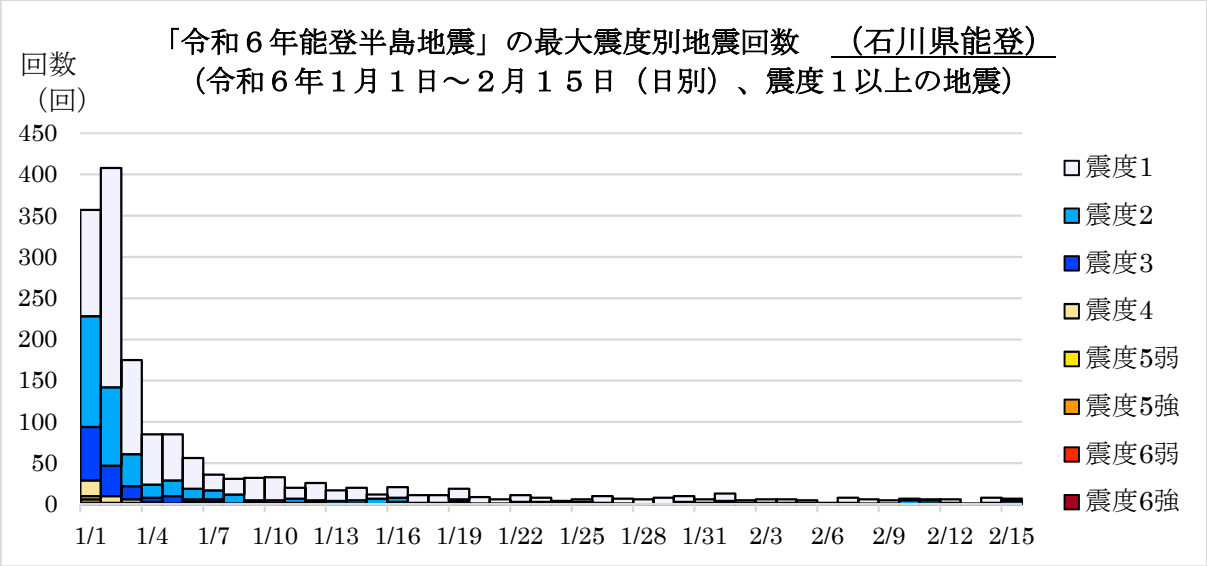
| 都道府県 | 観測点名 | 第1波到達時刻 | 最大波 | |
|---|---|---|---|---|
| | | 日時 | 日時 | 高さ（cm） |
| 兵庫県 | 豊岡市津居山 | １日17時24分 | １日19時20分 | 35 |
| 鳥取県 | 岩美町田後 | １日17時―― | １日20時16分 | 20 |
| | 境港市境 | １日18時16分 | １日22時29分 | 60 |
| 島根県 | 浜田 | １日18時33分 | １日21時46分 | 25 |
| | 隠岐西郷 | １日17時25分 | １日17時50分 | 29 |

これまでも規模の大きな地震が日本海で起きると津波が発生しています。1993 年北海道南西沖地震（M7.8）では大津波が発生し、最も早く津波を観測した北海道の江差港で地震発生から約７分後に第１波が到達し、その後、高さは175cm以上（測定範囲上限を超過）に達しました。中国地方をみると島根県隠岐西郷で地震発生から１時間43分後に第１波を観測し、島根県の三隅（現在の浜田市）で最大波54cmを観測しました。

また、1983年日本海中部地震（M7.7）では、津波は北海道から九州にかけての日本海沿岸を中心に観測され、地震発生から８分後に青森県の深浦で、津波の第１波を、最大波は秋田県能代港で 194 cmを観測しました。中国地方をみると第１波は鳥取県の田後で地震発生から１時間25分後、最大波は島根県の隠岐西郷で48cmを観測しました。

後日行った気象庁の現地調査では、島根県美保関町（現在の松江市）で津波の痕跡高が３ｍに達するなど、島根半島や隠岐の島を中心に高い津波が確認されています。

この地震により島根県では津波で負傷者５名のほか、床上・床下浸水431棟や船舶160隻が沈没・流失するなど甚大な被害となりました（被害は日本被害地震総覧599-2012参照）。




（注）掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合があります。

**令和６年１月１日～令和６年２月15日、石川県における震度１以上の地震（地域別）**

ここで、石川県能登は下記の市町です。

石川県能登：七尾市、輪島市、珠洲市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町、穴水町、能登町

能登半島地震では１ヶ月以上が経過していますが、なおも活発な地震活動が続いています。海底で規模の大きな地震が発生した場合には津波に注意が必要です。

津波警報等を見聞きしたり、海辺で強い揺れを感じたり、長くゆっくりした揺れを感じたら、海辺から離れより高い安全な場所への避難をお願いします。津波は繰り返し襲ってきます。津波到達後も津波警報等が解除されるまで、気を緩めず避難を続けてください。津波警報が出ている間は絶対に戻ってはいけません。携帯電話やスマートフォン、テレビやラジオ、広報車、防災行政無線などを通じて正確な情報を入手しましょう。

- 「令和６年能登半島地震」の観測状況等の詳細は、２月８日報道発表「令和６年１月の地震活動及び火山活動について」をご覧ください
https://www.jma.go.jp/jma/press/2402/08a/2401kanto-chubu.pdf

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS） の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

なお、本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、後日再調査のうえ、修正されることがあります。

［お詫び：４ページ「地震メモ」の内容に一部誤りがあり修正しました。（誤）第１波は島根県の隠岐西郷で地震発生から１時間 34 分後、最大波は同地点で 48 cmを観測しました。（正）第１波は鳥取県の田後で地震発生から１時間 25 分後、最大波は島根県の隠岐西郷で 48 cmを観測しました。］

広島県の地震に関する問い合わせ先
〒730 - 0012
広島市中区上八丁堀 6 - 30 広島合同庁舎 4 号館 14 階
広島地方気象台 防災管理官室　　TEL：082 - 223 - 3965